

あけましておめでとうございます

不撓不屈の一心で 上田再構築 もっと、前へ



上田市長
上田 浩一



動画でもご覧いただけます

市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、昨年、市政にお寄せいただきましたご支援ご協力に、心から厚く御礼申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震をはじめ多くの自然災害が日本列島を襲い、各地に甚大な被害をもたらしましたが、本年は、このような災禍のない平穏無事な一年となりますことを切に願ひ、風雨順時を祈ります。

しかしながら、いつ起こることも知れない自然災害に備え、市民の皆さまの安全と安心を最優先に、災害に強いまちづくりを目指し、引き続き地域防災力の強化に向けて取組を進めてまいります。

資源循環型施設建設に向けた 市としての取組について

市としても優先課題に位置付ける、上田地域広域連合の資源循環型施設建設につきましては、まもなく環境影響評価の完了が完了する予定であります。

また、地元関係団体の代表の皆さまとは、「安全・安心な施設」と「地域のまちづくり」を2本の柱として、施設建設における地域の合意形成に向けた大詰め協議を行っております。

施設周辺の道路整備など地域課題の解決に向けた取組を進めるとともに、早期に施設の建設地を決定できるよう、地元住民の皆さまにご理解ご協力をお願いしてまいります。

私たちの生活を支えるごみ処理事業を継続させるため、資源循環型施設の早期建設に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。

水道の広域化について

これからの水道を守り、将来へ引き継いでいくことは、市としても重要な課題と位置付けており、昨年4月から、長野市、千曲市、坂城町および長野県企業局とともに、「上田長野地域水道事業広域化協議会」を設立し、水道事業の広域化について詳細な検討と協議を進めてまいりました。

安全・安心な水道水を将来にわたり安定供給するために、水道事業の広域化は有効手段と捉えておりますが、これまでさまざまなご意見を頂戴しており、引き続き、地域にふさわしい水道事業のあり方を市民の皆さまと一緒に考え、上田市の将来の水道事業の方向性を示せるよう取り組んでまいります。

平和記念事業について

本年は戦後80年という歴史的節目の年を迎えます。私たちは、先人たちが築き上げてきた平和と繁栄の礎に深く感謝するとともに、その尊い教訓を次の世代に引き継いでいく責務があります。

本市におきましても、非核平和都市宣言を行ってから本年度15周年の節目を迎えます。このため、深い歴史の教訓を未来に伝え、平和への誓いを新たにするための取組として、「平和の灯」を設置し、広島・長崎から分火した「平和の灯」を灯すことで、私たちの平和に対する姿勢を改めて強く意識し、次世代へ平和のバトンを渡す意思を示し、平和文化を発信してまいります。

「叶えよう夢を！上田城復元」 に向けた取組について

真田氏が築き、仙石氏が復興し、松平氏が継承した上田城跡の復元整備に引き続き、これまで発掘調査や史料調査を進めてまいりましたが、本年は、城攻めに備えて兵を駐留させた「武者溜り」の復元に向けて、上田城跡公園内の旧市民会館の解体工事に着手いたします。

多くの皆さまから想いを寄せていただいております「武者溜り」、そして「本丸の櫓と櫓門」の復元という大きな夢の実現に向かって、さらなる挑戦を続けてまいります。

郷土の歴史を紡ぎ、未来へつなげていく取組に、引き続き、市民の皆さまのお力添えを賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

中村天風から大谷翔平選手

さて、米国大リーグの大谷翔平選手の活躍は多くの感動を与えています。活躍の根底には、ひと、もの、この出会いがあります。

なかでも哲人思想家中村天風の著書「運命を拓く」に啓発され携行していることは知られております。政財界などの多くの著名人に影響を与えた中村天風の「不撓不屈の精神」を感得したと思っております。

中村天風の心身統一法の中には、腹式呼吸をし肛門を締めるなどのクンパハ力法があります。皆さんも試みてはいかがでしょうか。そして、新年を迎え何か一つ新しいことにチャレンジされますことを期待します。

市民の皆さまのご健康、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。希望に輝く年となるよう「不撓不屈の一心」で共に邁進してまいります。

2024年(令和6年)市政の主な取組

1月	能登半島地震被災地支援職員派遣開始 ①	
	第二学校給食センター稼働開始	
	よ〜ちゃんの市長対話室開始	
2月	消費喚起応援事業(第6弾)の実施	
	(株)ドームと菅平高原スポーツランドおよび菅平高原アリーナのネーミングライツ契約を締結 ②	
3月	上田城復元推進協議会の設置 ③	
	上田市犯罪被害者等支援条例の制定	
	医療的ケア児等災害対応サポートセンターの開設	
4月	こども家庭センターの設置	
	サントミュージゼ開館10周年記念事業の実施(通年) ④	
	3歳未満児の保育料軽減事業の実施	
5月	上田市つむぎの家移転改装	
	小学校の照明器具LED化に着手	
	上田古戦場公園テニスコート整備事業 クラブハウス、人工芝整備工事に着手	
6月	第三次上田市総合計画策定に着手	
	丸子地域自治センター整備事業南棟設備改修工事に着手	
	空家等実態調査開始	
7月	姉妹都市スイス連邦ダボス町訪問事業の実施	
	友好都市米国コロラド州ブルームフィールド市郡との中高生派遣交流事業の実施 ⑤	
	武石スマートシティ実証プロジェクト事業の実施	
8月	地域エネルギー会社「株式会社サントエナジーうえだ」設立	
	「別所線千曲川橋梁」ネーミングライツ・パートナー募集 ⑥	
	上田地域シェアサイクル活用推進協議会など「災害時におけるシェアサイクルの使用等に関する協定」を締結	
9月	大東建託(株)と「災害時における物資供給に関する協定」を締結	
	武石地域総合センター駐車場・にぎわい広場の供用開始 ⑦	
	市内68事業者とクーリングシェルターに係る協定を締結	
10月	真田地域デジタル化推進事業地域コミュニケーションアプリ「キクもん」をリリース	
	(仮称)市民ICT支援センター整備事業 東庁舎改修工事に着手	
	認知症の本人および家族に寄り添う伴走型支援窓口の設置(県内初)	
11月	信州上田物産館UEDA Nerima BASEの移転オープン(練馬区：江古田駅)	
	第29回全国棚田(千枚田)サミットin上田の開催 ⑧	
	小中学校における防災給食の実施	
12月	上田市公文書館 開館5周年記念事業の開催	
	第二学校給食センターにおける食育イベントの実施	
	第三中学校子ども議会～上田市への提言～の開催 ⑨	
12月	公益財団法人群馬交響楽団と上田市との連携・協力に関する協定を締結	
	日産自動車(株)などと「電気自動車を活用した持続可能なまちづくりに関する連携協定」を締結	
12月	「上田の未来を語る」市内高校生と市長の懇談会の開催 ⑩	
	上田市防災シンポジウム2024の開催	